新県民体育館整備事業交通影響検証委託業務
公募型プロポーザル審査委員会　審査結果報告

1　審査結果

新県民体育館整備事業交通影響検証委託業務公募型プロポーザル審査委員会（以下、「審査委員会」という。」において、当該委託業務のプロポーザルについて審査を行い、次のとおり、契約候補者を選定した。

○契約候補者
株式会社オリエンタルコンサルタンツ高知事務所

2　審査委員会の開催概要

日程：令和８年 11 月 12 日（木）
場所：高知県庁本庁舎正庁ホール
委員：５名出席
概要：３者によるプレゼンテーション及び質疑を実施し、契約候補者及び次点候補者を選定した。

3　審査結果の詳細

【審査の項目】

総合得点は 500 点（審査委員５名、審査委員１人あたり 100 点）とし、審査項目ごとの審査委員１人あたりの配点は次のとおり。

審査の項目		配点
（1）企画提案	実施方針	30 点
	スケジュール	5 点
	実施体制	5 点
	調査分析手法	30 点
（２）業務実績		10 点
（３）技術者資格		10 点
（４）見積金額		5 点
（５）地理的条件		5 点
合計		100 点

【審査結果】

審査の項目	配点		候補者	次点者	３位
			株式会社オリエンタルコンサルタンツ高知事務所	Ａ社	Ｂ社
（１）企画提案	350 点	150 点	118 点	124 点	73 点
		25 点	19 点	20 点	14 点
		25 点	22 点	22 点	16 点
		150 点	117 点	135 点	83 点
（２）業務実績	50 点		50 点	50 点	30 点
（３）技術者資格	50 点		50 点	30 点	30 点
（４）見積金額	25 点		15 点	20 点	20 点
（５）地理的条件	25 点		15 点	0 点	0 点
合計	500 点		406 点	401 点	266 点

４　審査の講評

各提案者に対する講評は次のとおりである。

○候補者（株式会社オリエンタルコンサルタンツ高知事務所）

シミュレーションによる具体的な交通流解析の提案がされている点が高評価につながった。また、仕様書に対する業務実施の基本的な考え方が具体的に示されており、面的な交通シミュレーションによる将来イベント時の交通状況予測等が高評価につながった。

同じく、シミュレーションの結果を踏まえ、イベント主催者、来場者、住民の利益、利便性の両立を留意した対策を検討する点が高評価につながった。

一方で、使用するプローブデータの選定の確実性があればより高評価につながった。

○次点者（Ａ社）

県民体育館周辺の交通量の増加に伴う周辺住民の不安に対して、生活道路の安全対策を明記しており、着眼点の良い提案であった。

現地の特性を把握した上での提案がされている点や分析・検証項目が具体的に提案されている点が高評価につながった。

一方で、各調査・検証による出力の信憑性が不明確であった点が残念であった。

○３位（Ｂ社）

発注者が期待する結果が得られるか不安が残る提案であった。また、工期内完成やデータ取得の確実性が不十分な提案であった。